

- 山県ICの開通により、山県市から関広見ICまでの所要時間が**約10分短縮**
- 東海環状自動車道の開通により、山県市が整備を進めるバスターミナルを支援し、市の玄関口として**利便性の向上に期待**

山県ICとバスターミナルの連携による交通アクセス向上

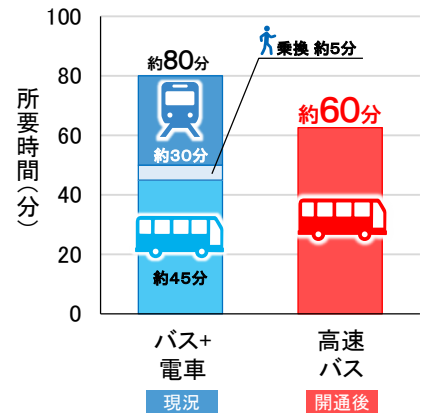
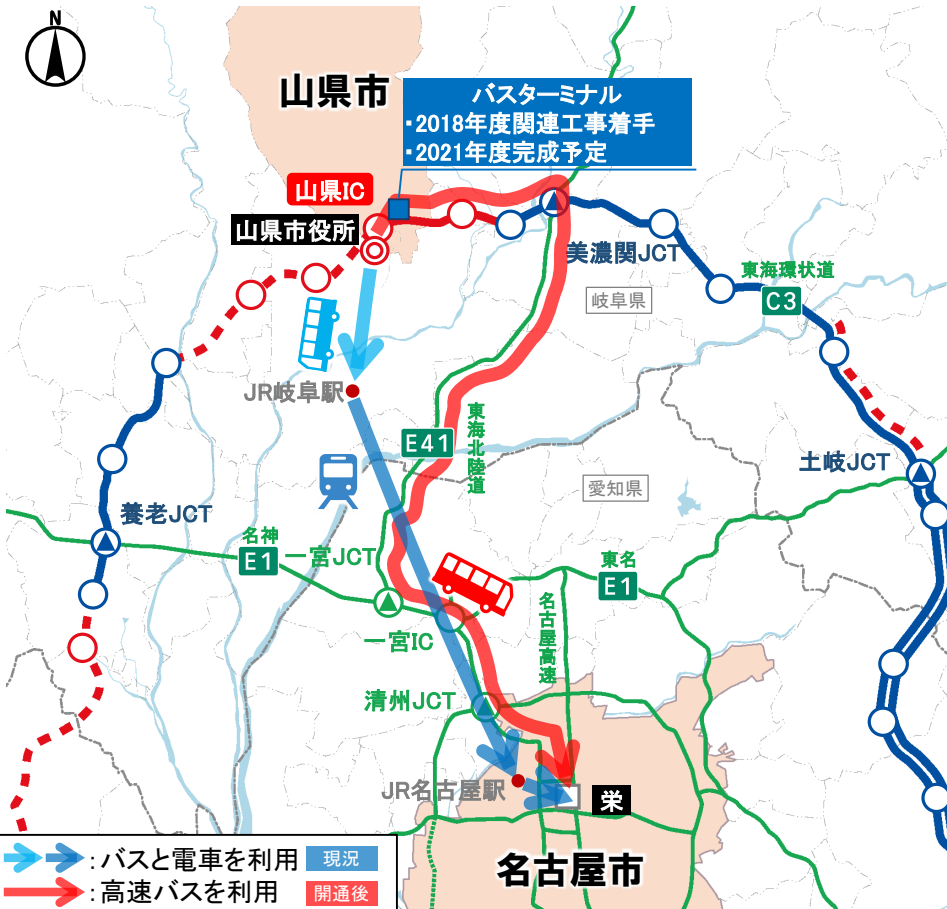
■山県市から関広見ICまでの所要時間の変化



■バスターミナル整備予定地



■山県市から名古屋市（栄）までの公共交通の運行例



■山県市からの声

- 山県市と名古屋市間の移動は、現在、公共交通機関を利用し約80分必要ですが、**東海環状道とバスターミナルが連携し高速バスが運行すれば**、1時間圏内になり、利便性が向上します。
- 1時間圏内であれば通勤者が増加し、定住促進対策としての効果が期待できます。
- 鉄道が無い山県市にとって、利便性の向上は最重要課題です。**

(注意) 高速バスについては、令和2年2月1日時点で運行決定しているものではありません



※公共交通機関の所要時間は、乗換時間を含む
 出典：所要時間/平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査
 ※東海環状道の未開通区間は設計速度70km/hで算出(国土交通省試算)

出典：国土交通省調査結果(2019年11月)